

仕様		SYSMAC Cシリーズ				MELSEC iQ-Rシリーズ
形名		C200H-OD21B (ソースタイプ)	CQM1-OD216 (ソースタイプ)	CS1W-OD232 (ソースタイプ)	CS1W-MD262 (出力側) (ソースタイプ)	RY41PT1P (ソースタイプ)
出力点数	32点	32点	32点	32点	32点	
定格負荷電圧	DC24V (+10%/-15%)	DC24V (+10%/-15%)	DC24V (DC20.4~26.4V)	DC24V (DC20.4~26.4V)	DC12/24V (DC10.2~28.8V)	
最大負荷電流	0.5A/点 5A/ユニット	0.5A/点 5A/ユニット	0.5A/点 2.5A/コモン 5.0A/ユニット	0.3A/点 1.6A/コモン 3.2A/ユニット	0.1A/1点 Pilot Duty 2A/1コモン	
最大突入電流	—	—	—	—	過負荷保護機能による電流制限あり	
OFF時漏洩電流	0.1mA以下	0.1mA以下	0.1mA以下	0.1mA以下	0.1mA以下	
ON時最大電圧降下	DC0.8V以下	DC0.8V以下	DC1.5V以下	DC1.5V以下	DC0.1V(TYP.) 0.1A DC0.2V(MAX.) 0.1A	
応答時間	OFF→ON	0.1ms以下	0.1ms以下	0.5ms以下	0.5ms以下	
	ON→OFF	0.3ms以下	0.3ms以下	1.0ms以下	1ms以下(定格負荷, 抵抗負荷)	
サージキラー	無	無	無	無	ツェナーダイオード	
ヒューズ	7A (1個/コモン) 1個	7A (1個/コモン) 1個	無	無	無	
内部消費電流	180mA以下	240mA以下	270mA以下	270mA以下	190mA(TYP.全点 ON)	
コモン方式	32点1コモン	32点1コモン	16点1コモン(2回路)	16点1コモン(2回路)	32点1コモン	
外部接続方式	40ピンコネクタ	40ピンコネクタ	40ピンコネクタ	40ピンコネクタ	40ピンコネクタ	

上表の [] 部分は、MELSEC iQ-Rシリーズのユニット仕様が接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください。

信号名	SYSMAC Cシリーズコネクタ	MELSEC iQ-Rシリーズコネクタ	必要台数
ユニット(f)	C200H-OD219	RY41NT2P	2台
ユニット(g)	CS1W-OD261		

信号名	SYSMAC Cシリーズコネクタ	MELSEC iQ-Rシリーズコネクタ	必要台数
ユニット(h)	C500-OD213	RY41NT2P	2台

仕様		SYSMAC Cシリーズ			MELSEC iQ-Rシリーズ
形名		C200H-OD219 (シンクタイプ)	C500-OD213 (シンクタイプ)	CS1W-OD261 (シンクタイプ)	RY41NT2P (シンクタイプ)
出力点数 *1	64点	64点	64点	64点	32点
定格負荷電圧 *2	DC4.5~26.4V	DC4.5~26.4V	DC4.5~26.4V	DC12~24V (DC10.2~26.4V)	DC12/24V (DC10.2~28.8V)
最大負荷電流	16mA(4.5V)~100mA(26.4V)	16mA(4.5V)~100mA(26.4V)	16mA(4.5V)~100mA(26.4V)	0.3A/点 800mA/コモン 6.4A/ユニット	0.2A/1点 Pilot Duty 2A/1コモン
最大突入電流	—	—	—	3.0A/点 10ms以下	過負荷保護機能による電流制限あり
OFF時漏洩電流	0.1mA以下	0.1mA以下	0.1mA以下	0.1mA以下	0.1mA以下
ON時最大電圧降下	DC0.8V以下	DC0.4V以下	DC0.4V以下	DC1.5V以下	DC0.2V(TYP.) 0.2A DC0.3V(MAX.) 0.2A
応答時間	OFF→ON	0.1ms以下	0.2ms以下	0.5ms以下	0.5ms以下
	ON→OFF	0.4ms以下(定格負荷)	0.3ms以下	1.0ms以下	1ms以下(定格負荷, 抵抗負荷)
サージキラー	無	無	無	無	ツェナーダイオード
ヒューズ	3.5A (1個/コモン) 2個	(1個/コモン) 8個	無	無	無
内部消費電流	270mA以下	460mA以下	無	390mA以下	180mA(TYP.全点 ON)
コモン方式	32点1コモン(2回路)	8点1コモン(8回路)	8点1コモン(8回路)	16点1コモン(4回路)	32点1コモン
外部接続方式	40ピンコネクタ x2	40ピンコネクタ x2	40ピンコネクタ x2	40ピンコネクタ x2	40ピンコネクタ

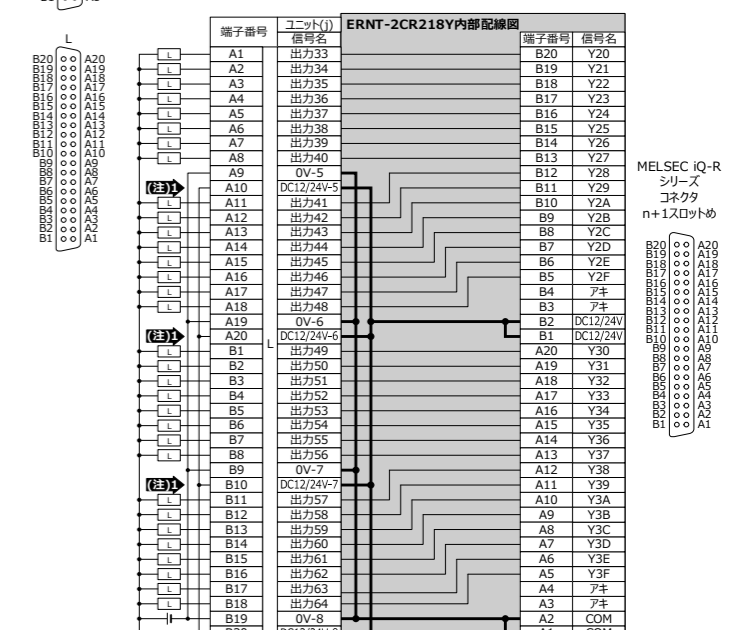
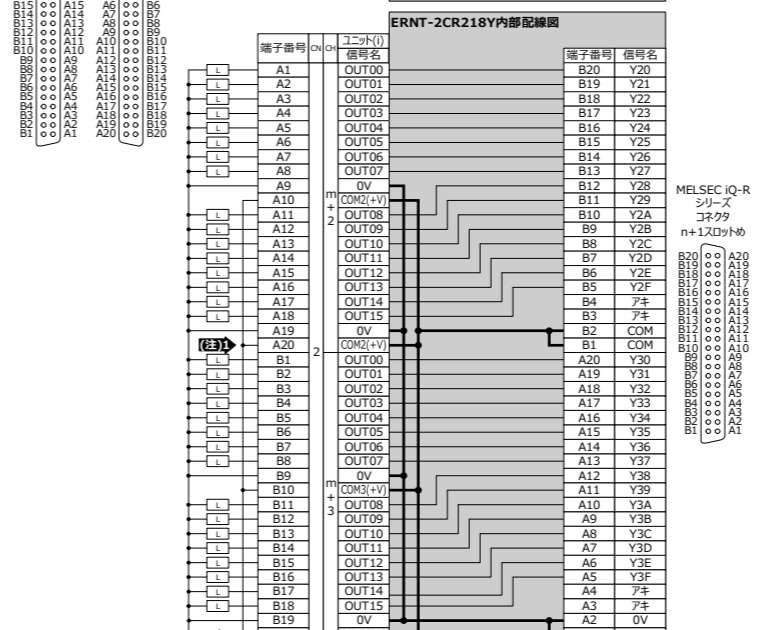
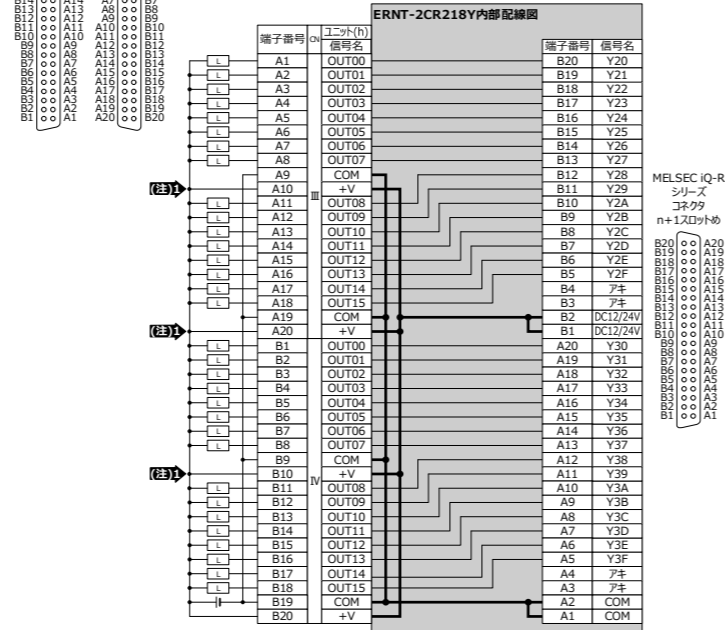
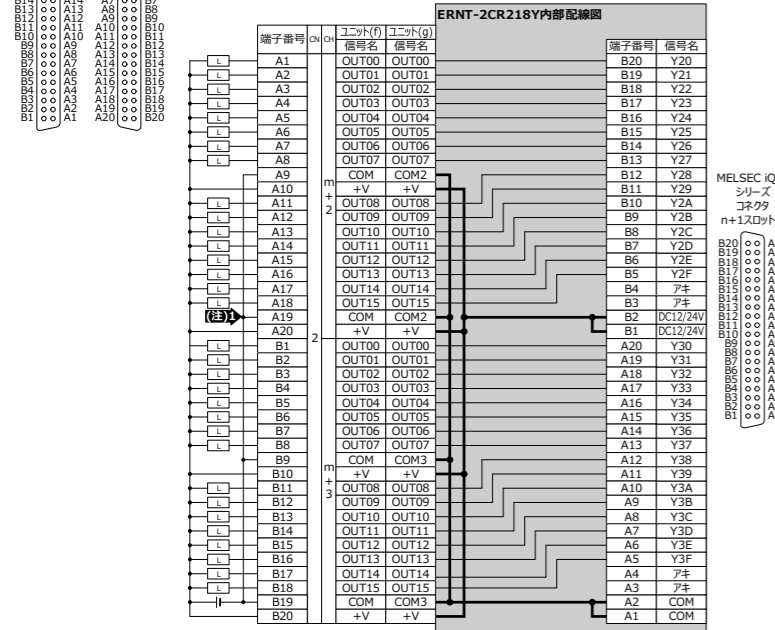
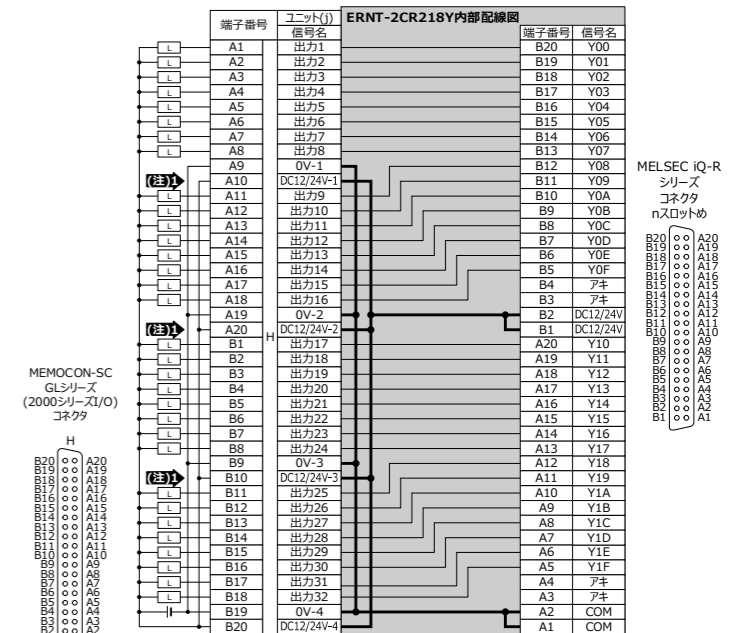
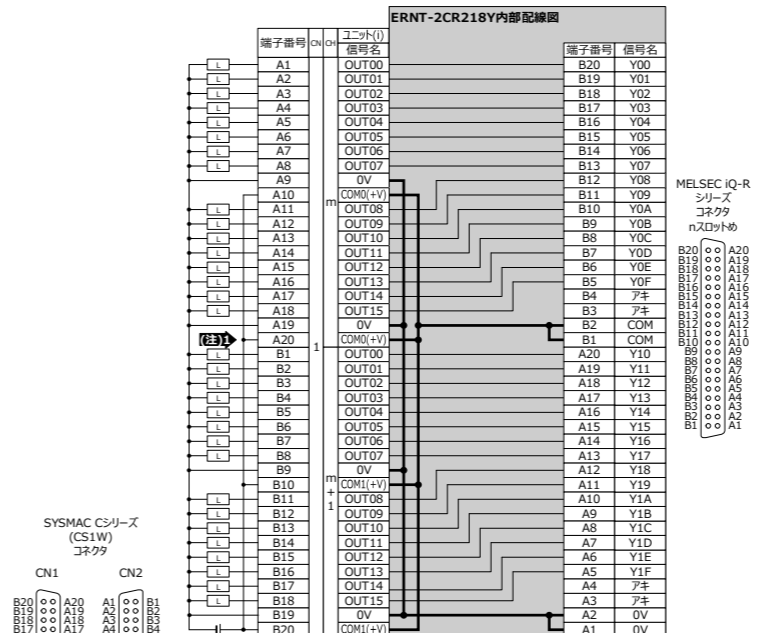
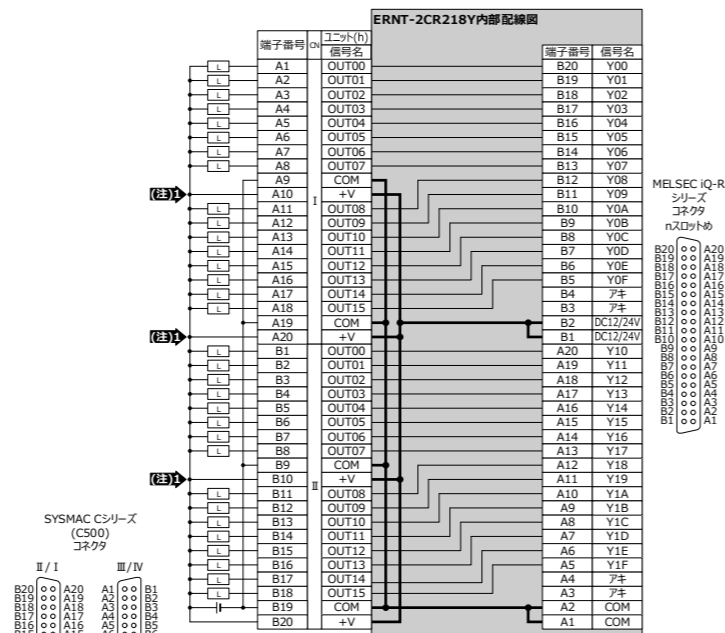
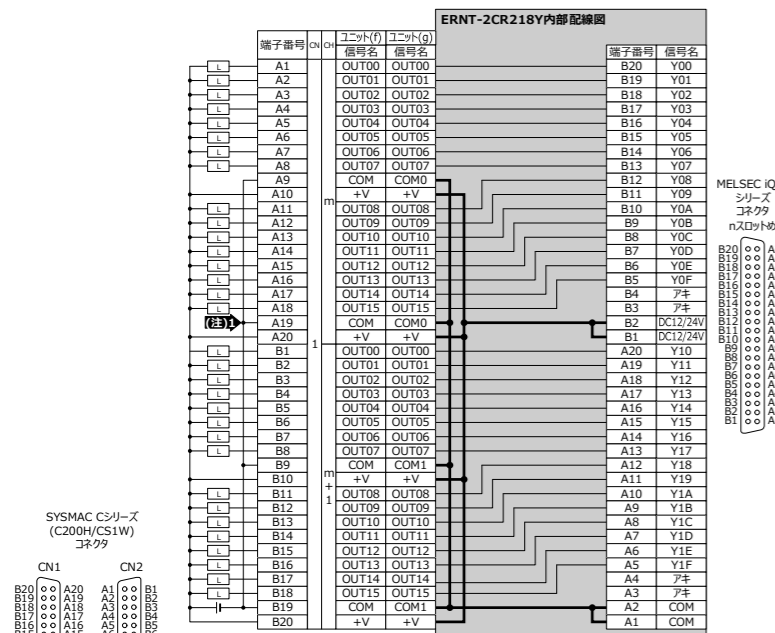
上表の [] 部分は、MELSEC iQ-Rシリーズのユニット仕様が接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください。

*1: MELSEC iQ-Rシリーズユニットと変換アダプタがそれぞれ2セットずつ必要になります。

*2: C200H-OD219/C500-OD213からの置き換えにおいて、定格負荷電圧をDC5Vで使用している場合は、DC12/24Vに変更する必要があります。

信号名	SYSMAC Cシリーズコネクタ	MELSEC iQ-Rシリーズコネクタ	必要台数
ユニット(i)	CS1W-OD262	RY41PT1P	2台

信号名	MEMOCON-SC GLシリーズコネクタ	MELSEC iQ-Rシリーズコネクタ	必要台数
ユニット(j)	JAMSC-B2604	RY41NT2P	2台



配線上の注意
 (注1) CS1W-OD261からの置き換えにおいて、1コモンあたりの点数が、16点/1コモン(4回路)→32点/1コモン(2ユニット)となるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。


配線上の注意
 (注1) 1コモンあたりの点数が、8点/1コモン(8回路)→32点/1コモン(2ユニット)となるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。

配線上の注意
 (注1) 1コモンあたりの点数が、16点/1コモン(4回路)→32点/1コモン(2ユニット)となるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。

配線上の注意
 (注1) 1コモンあたりの点数が、8点/1コモン(8回路)→32点/1コモン(2ユニット)となるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。


<仕様比較表>

仕様	形名	SYSMAC Cシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ
		CS1W-OD262 (ソースタイプ)	RY41PT1P (ソースタイプ)
出力点数 *1		64点	32点
定格負荷電圧		DC24V (DC20.4~26.4V)	DC12/24V (DC10.2~28.8V)
最大負荷電流		0.3A/点 1.6A/コモン 6.4A/ユニット	0.1A/1点 Pilot Duty 2A/1コモン
最大突入電流			過負荷保護機能による電流制限あり
OFF 時漏洩電流		0.1mA以下	0.1mA以下
ON 時最大電圧降下		DC1.5V以下	DC0.1V(TYP.) 0.1A DC0.2V(MAX.) 0.1A
応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.5ms以下
	ON→OFF	1.0ms以下	1ms以下(定格負荷, 抵抗負荷)
サージキラー		無	ツェナーダイオード
ヒューズ		無	無
内部消費電流		390mA以下	190mA(TYP.全点 ON)
コモン方式		16点1コモン(4回路)	32点1コモン
外部接続方式		40ピンコネクタ x2	40ピンコネクタ

上表の  部分は、MELSEC iQ-Rシリーズのユニット仕様が接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください。

*1: MELSEC iQ-Rシリーズユニットと変換アダプタがそれぞれ2セットずつ必要になります。

仕様	形名	MEMOCON-SC GL シリーズ (2000 シリーズ I/O)	MELSEC iQ-Rシリーズ
		JAMSC-B2604 (シンクタイプ)	RY41NT2P (シンクタイプ)
出力点数 *1		64点	32点
定格負荷電圧		DC12/24V (DC10.2~26.4V)	DC12/24V (DC10.2~28.8V)
最大負荷電流		0.1A/点 0.4A/8点	0.2A/1点 Pilot Duty 2A/1コモン
最大突入電流		0.5A(10ms)	過負荷保護機能による電流制限あり
OFF 時漏洩電流		0.2mA以下	0.1mA以下
ON 時最大電圧降下		DC2.0V以下(0.1A)	DC0.2V(TYP.) 0.2A DC0.3V(MAX.) 0.2A
応答時間	OFF→ON	1ms以下	0.5ms以下
	ON→OFF	1ms以下	1ms以下(定格負荷, 抵抗負荷)
サージキラー		無	ツェナーダイオード
ヒューズ		無	無
内部消費電流		Vcc 2mA TYP.(全点 ON) Vd 600mA TYP.(全点 ON)	180mA(TYP.全点 ON)
コモン方式		8点1コモン(8回路)	32点1コモン
外部接続方式		40ピンコネクタ x2	40ピンコネクタ

上表の  部分は、MELSEC iQ-Rシリーズのユニット仕様が接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください。

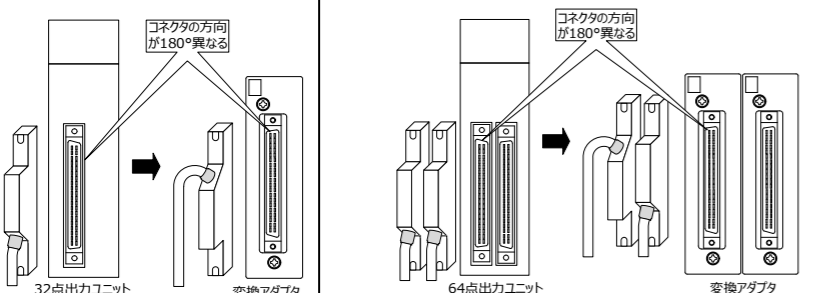
*1: MELSEC iQ-Rシリーズユニットと変換アダプタがそれぞれ2セットずつ必要になります。

4. 実装と設置

4.1 取扱い上の注意事項

- 取付け、配線作業などは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。
- 通電中はコネクタに触れないでください。感電または誤動作の原因になります。
- 変換アダプタの分解、改造はしないでください。故障、誤動作、ケガ、火災の原因になります。
- 変換アダプタの導電部分には直接触らないでください。システムの誤動作、故障の原因になります。
- 変換アダプタおよび取付金は、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締付けがゆるいと、落下による変換アダプタおよび 取付金の破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、変換アダプタ、取付金およびMELSEC iQ-Rシリーズユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。
- 変換アダプタおよびMELSEC iQ-Rシリーズユニット内に、切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。
- 変換アダプタおよび取付金を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないようにしてください。破損の原因になります。
- 変換アダプタは屋内にて使用してください。

4.2 使用上の注意事項

項目	使用上の注意事項																														
	SYSMAC Cシリーズ (C200H,CS,CQM1シリーズ)	SYSMAC Cシリーズ (C500シリーズ)	MEMOCON-SC GL シリーズ (2000 シリーズI/O)																												
奥行き寸法	<p>奥行き寸法が以下のとおり増加しますので取付け上の確認が必要です。</p> <p style="text-align: right;">単位: mm</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>シリーズ</th> <th>取付方法</th> <th>奥行き寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C200Hシリーズ</td> <td>UP</td> <td>45.2mm</td> </tr> <tr> <td>変換アダプタ</td> <td>188.2mm</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CSシリーズ</td> <td>UP</td> <td>19.2mm</td> </tr> <tr> <td>変換アダプタ</td> <td>188.2mm</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CQM1シリーズ</td> <td>DINレール取付け</td> <td>52.2mm</td> </tr> <tr> <td>盤面取付け</td> <td>52.2mm</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">SYSMAC C (C500シリーズ)</td> <td>UP</td> <td>54mm (42.2mm)</td> </tr> <tr> <td>変換アダプタ</td> <td>200mm (188.2mm)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O)</td> <td>UP</td> <td>67.4mm (55.6mm)</td> </tr> <tr> <td>変換アダプタ</td> <td>186.6mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>※奥行き寸法は、各々盤面からの寸法。 SYSMAC Cシリーズ(C200H,CSシリーズ): ベースユニット+入力/出力ユニット+コネクタ SYSMAC Cシリーズ(CQM1シリーズ): 入力/出力ユニット+コネクタ MELSEC iQ-Rシリーズ+リニューアルツール: ベースユニット+入力/出力ユニット+変換アダプタ+コネクタ</p> <p>※奥行き寸法は、各々盤面からの寸法。 SYSMAC Cシリーズ(C500シリーズ)およびMEMOCON-SC GLシリーズ(2000シリーズI/O): ベースユニット+入力/出力ユニット+コネクタ MELSEC iQ-Rシリーズ+リニューアルツール: ベースアダプタ+ベースユニット+入力/出力ユニット+変換アダプタ+コネクタ</p>			シリーズ	取付方法	奥行き寸法 (mm)	C200Hシリーズ	UP	45.2mm	変換アダプタ	188.2mm	CSシリーズ	UP	19.2mm	変換アダプタ	188.2mm	CQM1シリーズ	DINレール取付け	52.2mm	盤面取付け	52.2mm	SYSMAC C (C500シリーズ)	UP	54mm (42.2mm)	変換アダプタ	200mm (188.2mm)	MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O)	UP	67.4mm (55.6mm)	変換アダプタ	186.6mm
シリーズ	取付方法	奥行き寸法 (mm)																													
C200Hシリーズ	UP	45.2mm																													
	変換アダプタ	188.2mm																													
CSシリーズ	UP	19.2mm																													
	変換アダプタ	188.2mm																													
CQM1シリーズ	DINレール取付け	52.2mm																													
	盤面取付け	52.2mm																													
SYSMAC C (C500シリーズ)	UP	54mm (42.2mm)																													
	変換アダプタ	200mm (188.2mm)																													
MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O)	UP	67.4mm (55.6mm)																													
	変換アダプタ	186.6mm																													
コネクタの方向	<p>以下のユニットは、変換アダプタとコネクタ方向が180°異なるため、接続するケーブルが変換アダプタへ接続可能か、確認する必要があります。 既設のFCNコネクタが、右図のようにケーブルが下に出るタイプの場合、180°回転するとケーブルの長さが不足する可能性があります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">対象機種</th> </tr> <tr> <th>32点出力ユニット</th> <th>64点出力ユニット</th> <th>32点出力/32点入力ユニット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CS1W-OD231 CS1W-OD232</td> <td>C200H-OD219(左側のコネクタのみ) CS1W-OD261(左側のコネクタのみ) CS1W-OD262(左側のコネクタのみ)</td> <td>CS1W-MD261(左側(出力)のコネクタのみ) CS1W-MD262(左側(出力)のコネクタのみ)</td> </tr> </tbody> </table> <p>制約はありません</p> 			対象機種			32点出力ユニット	64点出力ユニット	32点出力/32点入力ユニット	CS1W-OD231 CS1W-OD232	C200H-OD219(左側のコネクタのみ) CS1W-OD261(左側のコネクタのみ) CS1W-OD262(左側のコネクタのみ)	CS1W-MD261(左側(出力)のコネクタのみ) CS1W-MD262(左側(出力)のコネクタのみ)																			
対象機種																															
32点出力ユニット	64点出力ユニット	32点出力/32点入力ユニット																													
CS1W-OD231 CS1W-OD232	C200H-OD219(左側のコネクタのみ) CS1W-OD261(左側のコネクタのみ) CS1W-OD262(左側のコネクタのみ)	CS1W-MD261(左側(出力)のコネクタのみ) CS1W-MD262(左側(出力)のコネクタのみ)																													

4.3 設置環境

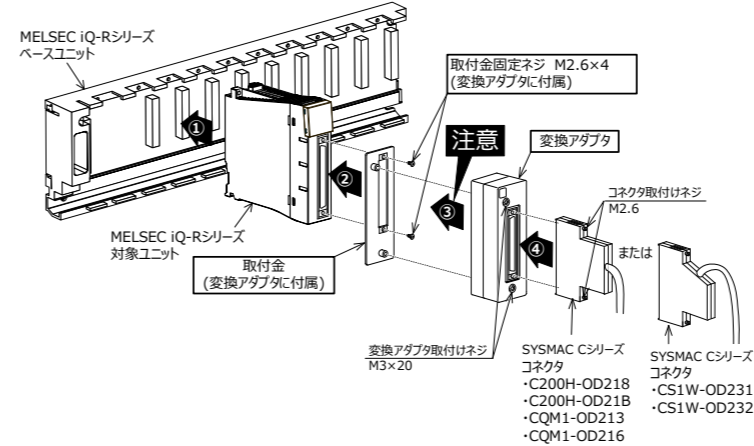
MELSEC iQ-Rシリーズの「安全にお使いいただくために」を参照してください。

4.4 ユニット電源の配線

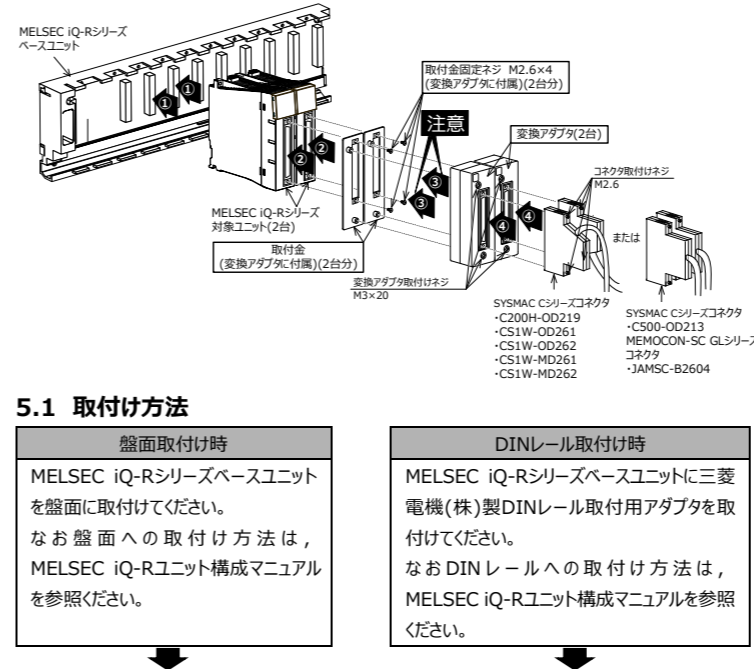
変換アダプタへの供給電源はUL61010-2-201 のSELV/PELV, Class 2 に適合したエネルギー制限回路を使用してください。

5. 各部の名称と取付け方法

1台(32点)の場合



2台(64点)の場合



5.1 取付け方法

- MELSEC iQ-RシリーズベースユニットにMELSEC iQ-Rシリーズ対象ユニットを装着してください。
 - 取付金をMELSEC iQ-Rシリーズ対象ユニットに取付金固定ネジ(M2.6×4(変換アダプタに付属))で固定してください。(上下2ヶ所)
 - 取付金の上に変換アダプタを装着し、変換アダプタ取付けネジ(M3×20)で変換アダプタを固定してください。(2ヶ所)
- 注意**

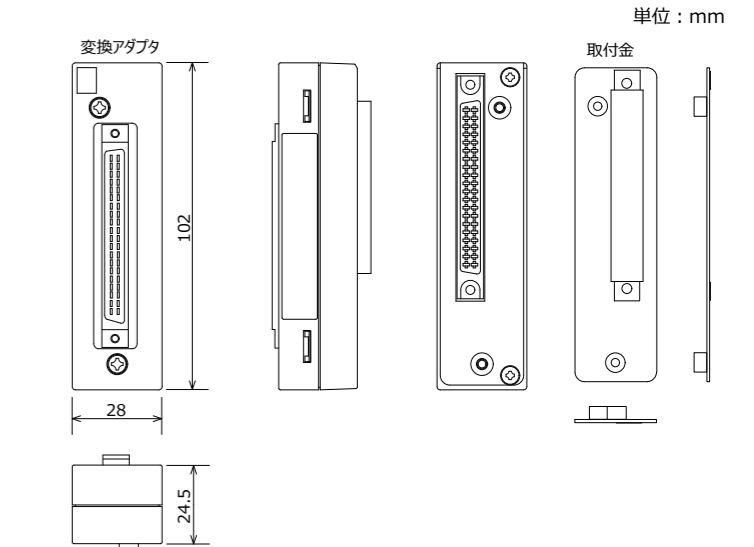
ネジを締付ける前に、変換アダプタがMELSEC iQ-Rシリーズ対象ユニットへ確実に装着されていることを確認してください。浮いた状態や傾いた状態でネジを締付けると、変換アダプタ取付けネジおよび取付金の破損の原因になります。
- 変換アダプタへSYSMAC CシリーズコネクタまたはMEMOCON-SC GLシリーズコネクタをコネクタ取付けネジ(M2.6)にて固定してください。(上下2ヶ所)

5.2 締付トルク

取付けネジは、下記の規定トルクで締め付けるようにしてください。締付トルクが適正でない場合は、落下、短絡、故障、誤動作の原因になります。

ネジの箇所	締付けトルク範囲
取付金固定ネジ(M2.6×4)	0.20~0.29N・m
変換アダプタ取付けネジ(M3×20)	0.43~0.57N・m
コネクタ取付けネジ(M2.6)	0.20~0.29N・m

6. 外形寸法図



禁無断転載
 本説明書の一部または全部を当社に断りなく、いかなる形式でも転載または複製することを堅くお断りします。
 ©2018(2019) MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED ALL RIGHTS RESERVED

MELSEC、MELSEC iQ-Rは三菱電機株式会社の日本における登録商標です。
 ERNTは三菱電機エンジニアリング株式会社の日本における登録商標です。
 SYSMACはオムロン株式会社の登録商標です。
 MEMOCONは株式会社安川電機の登録商標です。

製品保証内容	
ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただけますようよろしくお願いいたします。	生産中止後の有償修理期間 (1)当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。 生産中止に關しましては、販売店経由にて連絡いたします。 (2)生産中止後の製品供給(補用品も含む)はできません。
無償保証期間と無償保証範囲 無償保証期間中に製品に当社側の責任による故障や取付(以下併せて「故障」と呼びます)が発生した場合、当社はお買い上げいただいた販売店を通じてご返印いただき、無償で製品を修理させていただきます。 ■無償保証期間 製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。 また修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。 ■無償保証範囲 使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーマニュアル、製品本体注意ラベルなどに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。	機会損失、二次損失などへの保証責務の除外 無償保証期間の内外を問わず、当社の責任に備することができない事由から生じた損害、当社の製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無に関わらず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。
	製品仕様の変更 カタログ、マニュアルもしくは技術資料に記載されている仕様は、お断りなしに変更される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

三菱電機エンジニアリング株式会社		
営業統括部	〒102-0073	東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1103 FAX (03) 3288-1575
東日本営業支社 (関東甲信越以北担当)	〒102-0073	東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1743 FAX (03) 3288-1575
中日本営業支社 (中部・北陸地区担当)	〒450-0002	名古屋市中区名駅2-45-7 (松岡ビルディング) TEL (052) 565-3435 FAX (052) 541-2558
西日本営業支社 (近畿地区担当)	〒530-0003	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) TEL (06) 6347-2926 FAX (06) 6347-2983
中四国支店 (中国・四国地区担当)	〒730-0037	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル) TEL (082) 248-5390 FAX (082) 248-5391
九州支店 (九州地区担当)	〒810-0001	福岡市中央区天神1-12-14 (紙与邊辺ビル) TEL (092) 721-2202 FAX (092) 721-2109

技術お問い合わせ
 名古屋事業所
 技術サポートセンター
 TEL.0568-36-2068 FAX.0568-36-2045
 受付/9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜~金曜(土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常営業日)

この印刷物は2020年7月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。